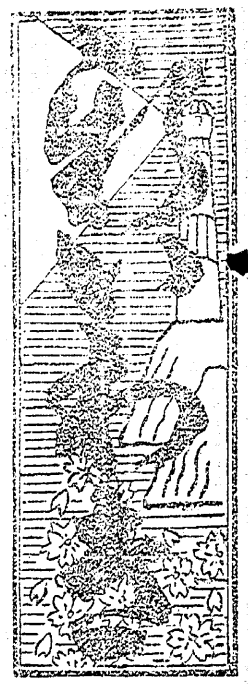
（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）　【日刊】　昭和九年七月二十八日　新いわき　【土曜日】第一千二百四十號　（一）

七月二十七日　夕刊



愛知に見かぎられた本縣の不良な產駒

各市場に全盛を占めた同縣下の馬商連が來ないのも其爲

石城郡の產駒は毎年六百頭を前後し總價格三万圓に達するが馬質馬格の改良に充分でない憾みがあるため本年の去る駒驛の如きに於ても市場に臨める馬商人茨城縣から二十餘名、栃木縣及び北海道から各數名に止まり曾て同郡の各市場に全盛を見せた愛知縣の馬商連が全く足を入れざるに至つたことはそれに原因するもので最近同縣下畜產聯合會に於て決議されたと傳へられるものは

從來本縣（愛知）へ移動し來りたる役馬（二才）は福島縣產多數を占めてゐたが購入に際し選定宜敷を得ざるため体格不整、四シの失宜多く育成の後に乘馬又は祭典競馬乃至農用等に使役するも其の能力を發揚するもの極めて少なく購入の目的に添はざる遺憾がある

と云ふので同縣が馬事奬勵施設事業として役馬二十頭（主として競走に使用するもの）を購入するに當り一頭に對して百五十圓を補助し購入希望者百五十圓支出の如きも購入地を岩手、宮城、青森、北海道に選み福島縣から購入しても補助しないことになつた模樣であるから本縣でも相當考慮すべきものがあるであらうと

來る三十日福島で

籾貯藏解除の協議

縣下各郡農關係者を招集して

飯米不足の實狀等に就き

縣では籾貯藏解除に關して來る三十日午後一時から福島市（縣農會樓上）に各郡農會並に郡駐在農林技手を招集し各當業に於ける飯米不足の實際狀態及び解除量その他に就て協議される筈であるが石城郡に於ける貯藏高は一萬七千三百石の割當に對して郡內三十六ケ町村の中湯本、內郷、小名濱、川前四ケ町村に貯藏されないのみで現在左記二萬六千十二石の貯藏を有し各町村では第一回に於て少なくとも三分の一以上の解除を希望されてゐると

泉一一五〇石　渡邊九七七
植田一二〇〇　山田八〇〇
錦六五〇　勿來九五〇　上遠野三五〇　入遠野一五〇
川部四〇〇　田人組合一五〇
〇　平一一六　飯野一〇二
五　夏井四七二　高久八四
二　豊間六〇　江名五〇〇
鹿島一〇〇〇　玉川一一五
八　磐崎一五五三　好間五
七七　赤井四六〇　永戸組合一〇〇　三坂組合一七七
四　神谷八八〇　草野一七
〇一　大浦二七六　四倉一
四三　大野一五〇〇　平窪
五六〇　下小川組合一〇二
四　（以上右單位）

高い話は嬉しいが

餓かに殖せぬ品物

特殊工業で上る噂の粉コン

昔懷かしい石城の當業

石城郡に於ける蒟蒻の產額は腐敗病に罹はれなかつた以前の旺盛當時は栽培面積百三四十町生玉收穫二十五万貫との價格二十二、三万圓に及んだもので本邦の主產地である群馬の下仁井田、茨城の太子、岡山の備中に並び稱せられ荒蒟又は粉蒟として加工移出する價格は更に如上を倍加する收入を上げてゐたが前記腐敗病に冒された以後の現狀は生玉收穫價格漸く五萬六千圓程度に漕ぎつけ粉蒟一駄（四十五貫）八十圓精々の價格的下落と相まつて甚だ振はざるものある折柄非常時を控いた特殊工業で粉蒟相場が三倍以上の高値を唱ひられるやに傳へられた最近同當業等に大なる喜びを與へてはゐるが該收穫は少なくも栽培に三年を要するので高價に憑ずる困難をかこたれてゐる

傳貧疑似症馬三頭發見

石城產馬に於ける傳貧馬に對する檢診は別項にも所報したが此の程また左記三頭の疑似症を發見したので牽出禁止を命じ經過を見てゐるが何れも蕃殖牝馬で放牧慣行者である

田人村の黑田字別當田岡正所有馬四才（七月十六日診斷）同村の入旅人綠川寅藏所有馬三才（七月十七日診）貝泊村字蕨平佐藤留吉所有馬二十才（七月廿日診斷）

旅費に困る平商へ

町內特志者の援助

仙台に向ふ選手の爲め

縣下中等校の野球大會に於て決勝戰まで進軍した平商業校は福島師範のため惜敗したが來る八月一日仙台市に開催される東北六縣下の豫選試合に出場する榮を得て同地に向ふ練習を續けてゐるが前記試合の練習に於ても各自金一圓也と白米五升づゝの持寄りで平町二丁目大村屋旅館に合宿し同旅館の援助によつて出陣の勇を鼓舞して來たもので同校緣故者その他特志家から得たる百八十圓の寄付金は既に縣下の試合に於て費消し盡してゐるので仙台へ向ふ旅費約二百圓は一生徒の身として容易でなく此の經濟的方面に對して青沼平町長外有志數名が目下特志者の援助を集めてゐる

常識講座

異教主義は我が宗教で云ふ他宗と稱する樣なもの基督教旨の傳統的な信仰的な靈的なものの反對の立場に現はれて熱情肉感に生きる主義、基督教派から云はせると惡魔派と呼ぶ

平商平署に練習試合

劍道の兩選手

平商業學校では來る八月一日福島市に開催される縣下中等校武道大會に出場する劍道選手の猛練習中であるが今二十七日午後二時から平署の演武場に於て同署選手との練習試合を申込み鈴木（平署）藤井（商業）兩氏の審判に個人試合を行つた後左記の紅白試合を行つて散會した

平商業大將草野（初段）副將郡司（初）齋藤（同）渡邊（同）若松（二）◇平者大將遠藤（三段）副將室井（二）佐藤（同）大谷（同）長谷川（初）

草野公會堂の農蠶講演

近頃にない盛會

石城郡農會と同郡蚕業組合との聯合主催で昨二十六日草野村公會堂に催された農蠶講演會は養蚕同業側からカルトン（錢益）郡農會から手拭數十本の寄附があり之れを福引とせる催などもあつた關係から隣村大浦、四倉、大野、夏井、高久、神谷、平窪、飯野、平等の各町村から代表的の熱心な當業男女二百五十名の來聽ありて午前中は縣蠶試小野新町支場長堀口技師から農蚕に關して午後は縣農會佐藤技師より農業經營に就て長時間に亘る講演あり何れも現下の農村にとつて有益な指導を受け午後五時散會した

傳貧馬の殺處分

澤渡と田人の各一頭

石城郡產馬組合では傳貧馬の發生に對して今井技手により絕えず巡回檢診を行つてゐるが左記二頭の眞症馬が今回何れも殺處分に付された

澤渡村大字市萱字北阿部しの所有牝馬七才（七月十七日診斷二十六日處分）

田人村の黑田字下川三八小宅永次所有牝馬十才（七月十六日診斷二十一日處分）

川前の家出娘が

警視廳に保護

石城郡川前村の下柿資字殿林農福七の四女曾田とめ（二〇）は本月初旬無斷家出し上京して浪々中を警視廳刑事部家出人收容所に收容（去る十八日）されたが同所では本人の希望があるので授職の斡旋をなすことゝするも郷里の事情不明のため昨二十六日平署へ同人の性行、家庭の情況及び家出の原因その參考事項について照會された

十九ケ町村で穀物共同受檢組合

石城郡では農產物の販賣に近年漸く統制づけられてゐるが之れと共に穀物檢査の業績も非常な向上を見せて居り此の程各町村倉庫關係者を會して從來の生產米共同受檢組合なるものへ菜種小麥も之れを包含して穀物共同受檢組合を創設すべく協議の結果籾貯藏倉庫をも合せて十九ケ村が恐く賛成されたので該關係町村聯合を以て近く同組合を設立される筈であると

世界館

廿六日より六日間

◎松竹下加茂作品『又五郎兄弟』尾上榮五郎　坂東橘之助主演

◎新興作品『段七しぐれ』河原崎長十郎　其他商進座總出演

◎松竹作品『與太者と海水浴』監督…野村浩將　主演…磯野　三井　阿部の三勇士

（映畫館）（ニュース）

其漁法（三）

川魚の習性と…

石田磐中教諭

概して夜間は燈火の色彩によつて多少の差は免れないのでありますが其の影響が河川の局部的であつて魚類は依然一般に鈍感であります、然し魚によつては局部的に避難するものもありますが中には却つて燈火に近寄らうとするものも決して少なくないのであります、月明の夜は燈火に對する影響が薄いのでありますが地方によつては禁ぜられてある處もある樣ですが「夜突き」は此の性質を利用して行ふのであります、

（11）觸感に就て

總て魚類は背部に於て感覺が頗る鋭敏で腹部に於ては至極鈍感であります、夫れでありますから魚体の上方より受ける刺戟は形影相伴ふが如く直ちに魚類の運動を誘致しますが腹部に對する刺戟は到つて鈍感であります、之れを承知して巧みに魚体の腹部より手を以て魚類を捕へることが出來るのであります、殊に河川の中で魚類の避難隱遁する場所と云ふのは自然に制限を受けますから河川兩岸の避難場所から澤山の魚類を捕ふる事が出來ることになります、之れを俗に「掴み」と稱ひます

ける刺戟は形影相伴ふが如く其の外手網を使ふ時に河底の方から行つたり鮭や鰻の樣な大きな魚類を引懸ける時に魚体の下方より行ふが如き皆この觸感を利用する漁法であります、要は此の特性を承知して以て適切なる漁法に調和させる事であります、

六、川魚の種類及特性

川魚の種類は非常に廣い範圍に亘つて居りますので一々之を擧げて見た所で實用に適せない部分が少なくないのであります、

土用丑と三三屋

來る廿九日の當日は特に品質を吟味致します原料高の折柄に優良品を撰むのでありますから殊更に安値の競爭は致しません、

（牛）ヒレ　六十錢
（肉）ロース　五拾錢
（百匁）上肉　四拾錢
（に付）並肉　廿五錢

多少に拘はらず御用命を御願ひ致します
電話三二三番

伺御中暑

農民の自助協同と國家の任務

（十五）　内務省社會局

また米穀政策も本來米の需給を調節するを目的とするものであつたが、最近に於ては最低價格（平均生産費）を下廻ることのないやうに價格を維持し、それだけ米作農民の所得を確保せんとする意味に變つてきたことを見る、總じて國家の具体的な農業救濟策は二つの道をとつて行はれるやうである、第一は農民の所得の減縮を補塡する爲めの財政的補給であり、第二は農産物價格の引上げにより農民所得を增加する道である、例えば補助金、奬勵金等々の給與による方策は第一に屬し、關稅その他輸入制限乃至は禁止價格統制等は後者の方策に屬する、

（一）農業者に對し其の所得の減縮を國家財政によつて補給することは、一般に補助金交付金、奬勵金等の形に於て行はれて居る、然しそれは從來部分的に行はれたものである、殊に農林漁業については奬勵助長策の一方法としてとられた、馬産奬勵のために補助金を、小麥增殖奬勵のために補助金を、開墾助成のために補助金を、出荷團体、共同作業所のために補助奬勵金を、と云ふ調子で、實に枚擧に遑なき程多方面に亘つて居る、成る程これは或る程度有効なることは疑ひない、補助金を受けた農家或は組合はそれによつて經營を補塡せらるゝから、それだけ有利となり補助金を受けざりしならばやつて行けぬものも、やつて行けることになり、その意味に於て大きな特權を有することゝなる、然しかゝる補助奬勵金は哺育的な性質のもので自立を待つて廢せらるべきもの、一時的なものであるが、特權者或に受益者は往々にして補助に馴れて、その限りに於て經營を驕慢し、補助の支柱を永久視し勝ちであり、それだけ經營の構成や能率を固定化して仕舞ふ傾向をもつ、

パラソルと日傘
例年御定評を頂く當店特選の
優秀な新柄を豊富に取り揃へて
パラソル　一四〇

淋病最新藥
美癬淋藥
一週分　四、五〇
二週分　八、〇〇
代理店
平町
山野邊藥局

内科、小兒科
入院隨意
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番

磐城名産特賣所
御土産物には郷土の名産が第一
石城みやげ
七濱の生産品
地元産の果實
平みやげ
名菓各種
平町驛前

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します
平町南町　電三〇七
平看護婦會
會長　清野キヨ

經濟的な御便宜ご用命をお願致升
御手不足の御家庭輕い御病人の付添姙婦産婦の御家庭

日掛は金十錢以上金五十錢までありますが六ケ月以上御掛けに成れば一ケ年分前貸致します
一ケ年御掛けになれば年五分に相當する配當があります
商品日掛販賣の權威
平町南町一九
一德合資會社平支店
出張所　四倉町本町九　湯本町三四二〇一

有給外務員招聘

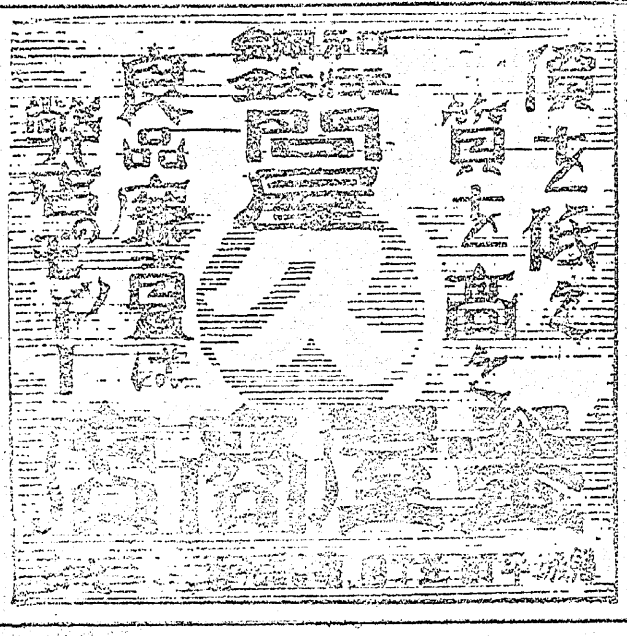
産婦人科院　長
木村寅次郎
外科　醫學博士　内木宗八
藥局　藥劑師　玄蕃彌一
平町新川町九一
入院隨意　病室完備
木村病院
電話一六四番

磐城代表酒銘
美味經濟
ヤマワ醤油
山崎合名會社
電話十番

賣り行き盛んなる
強力殺虫劑
ネオマツソール（噴霧器付）
（汽車印）
片腦油（白製品）
（祥ウリ）強力「ハイトリ粉」
容器御持參のこと
夏季、蚊蠅生藥事の御相談は
是非…（漢方家傳）弊店へ
胃腸藥發賣元
山野邊藥局
藥劑士　山野邊東次郎

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

新設、電話一二二番
何卒御利用の程を……
平町紺屋町一一
上原家政婦會
（産婆）上原通子



入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前　電六六九番
自炊の便あり

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1・10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

貸手車
新規物を格安にお譲も致します
平町大町
平谷